

北海道のローソン全店で SAPICA の決済・チャージサービスを導入 10 月 14 日(火)から利用可能に

株式会社ローソン(本社:東京都品川区、代表取締役 社長:竹増 貞信、以下「ローソン」)と札幌総合情報センター株式会社(本社:北海道札幌市白石区、以下「札幌総合情報センター」)と株式会社ジェシービー(本社:東京都港区)は、10 月 14 日(火)から、お客様の利便性向上を目的に札幌圏 IC カード「SAPICA(サピカ)」(※1) による決済およびチャージサービスを北海道内のローソン全店舗(728 店舗:2025 年 8 月末時点)に導入(※2)いたします。これにより、北海道の全てのローソン店舗で電子マネー決済サービスとして SAPICA がご利用頂けるほか、レジにおける現金チャージも行えるようになります。

(※1) SAPICA は、札幌 IC カード協議会が事業主体となり、札幌総合情報センターが発行する IC カードです。電子マネー事業については、札幌総合情報センターが行う事業となります。

(※2) 札幌市営地下鉄駅構内などのローソン店舗(10 店舗)では、以前より専用端末による SAPICA による決済サービスを導入しています。



画像左から:IC カード「SAPICA」(イメージ)、ローソン店舗での SAPICA 利用イメージ

SAPICA は、札幌市内の地下鉄・市電・バス(※3)で乗車券としてご利用いただける交通系 IC カードで、令和 7 年 9 月時点の運用枚数は 223 万枚を超えております。さらに札幌市の関連施設のほか SAPICA のロゴマークのある店舗や自動販売機などでも電子マネー利用が可能となっております。

(※3) 札幌市外でも利用可能なバス路線あり

今後もローソンは、お客様の生活に密着した利便性の高いサービスの提供に努めてまいります。